

第6学年 道徳科（情報モラル）学習指導案

1. 主 題 名 2－（2）親切・思いやり
 2. 資 料 名 「ひとりよがりの使い方にならないように」
 (文部科学省委託 情報モラル教育推進事業 情報化社会の新たな問題を
 考えるための教材⑦)

3. 本時の指導

(1) ねらい

- ・相手の立場に立って、思いやりをもって接しようとする心情を育てる。

(2) 展 開

	主な学習活動	指導上の留意点
導 入	<p>○ スマホ・携帯電話に関する事前アンケート結果を確認し、返信がなかった経験やその時の気持ちについて交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block; width: 250px;"> <p>ほとんどの人が携帯やスマホを持っていますが、メールをしたことがありますか。</p> </div> 	<p>● 事前アンケートをもとに、現在のケータイゲームやスマホなどとの関わり方について振り返るようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block; width: 200px;"> <p>メールのやりとりで困ったことは、ないですか。</p> </div>
展 開	<p>○ 映像教材「ひとりよがりの使い方にならないように」（情報化社会の新たな問題を考えるための教材 DVD）の導入動画を視聴する。</p>  <p>○ わかなさん、はなえさんとあかねさんの気持ちを考える。</p> 	<p>● はなえさんとあかねさん、わかさんの気持ちを考えながら見るように助言する。</p>  <p>● 途中で一時停止して、わかさん、はなえさんとあかねさんの気持ちを付箋に書くようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかさんが返信できなかったときのわかさんの気持ち →青の付箋 ・わかさんに返信してもらえなかったときのはなえさんとあかねさんの気持ち →ピンク色の付箋



- コンセプトマップを活用して、グループの考えを整理してまとめる。
- 相手の状況や気持ちを考えて話し合うようにする。

わかなさんは、返信できなかったから、びくびくしてるね。



はなえさんとあかねさんは、返信がないから、いろいろしていると思うよ。

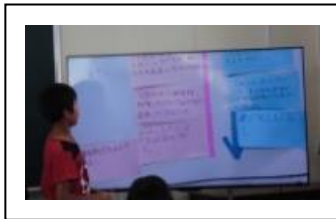
- わかなさん、はなえさんとあかねさんは、どのようにすればよかったのかを考える。
- グループで話し合ったことを全体で共有する。

- グループで話し合い、考えをまとめるようにする。わかなさん、はなえさんとあかねさんに自分ならどのようにアドバイスをするかを考えるようにする。

わかなさんは、早く返信しないと仲間外れにされたらどうしようとか、あせっていたりおびえていたりした感じがしました。そして、はなえさんやあかねさんたちは、早く返信してほしい、どうして返信してくれないの？3人でルールを決めたのに…と怒っていたり、失望したりしていると思います。わかなさんには、文章では伝わらないことがあるから、自分の口であやまったほうがいいよとアドバイスしたいです。はなえさんやあかねさんたちには、無視ばかりしないで、自分の口から伝えた方がいいよとアドバイスしたいです。



はなえさんとあかねさんには、「返信できない理由があったかもしれないから、わかなさんと話し合った方がいいよ」とアドバイスしたいです。




- インターネット等で返信できないときは、どのようなときか、全体で話し合う。



- インターネット上では、相手の状況がよくわからないことを確認する。
- 誰でも返信したくてもできないことがあることを確認する。
- 「使えない状況」については、人によって異なることに気付くようにする。
- 解説動画を視聴して、どのようなときに携帯電話やスマホを使えないのかを確認してもよい。

まとめ

○ 学習したことを振り返って感想を書き、交流する。



● 授業をふり返り、SNS と上手につき合うように助言する。

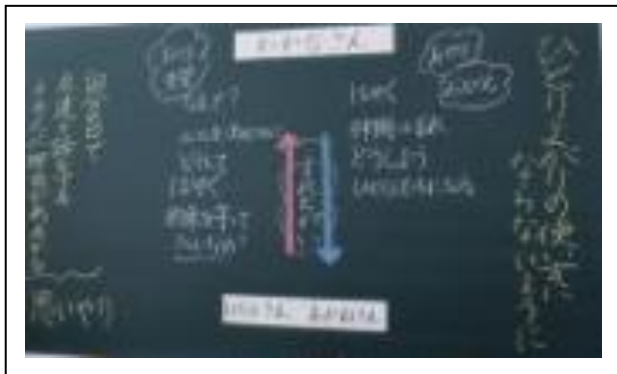
スマホをまだ持っていないけど、いずれ持つようになると思うので、メールのやりとりとか、トラブルにならないようにルールを守りたいと思います。

● ワークシートを持ち帰り、授業で話し合ったことや考えたことを家庭でも話し合うように伝える。

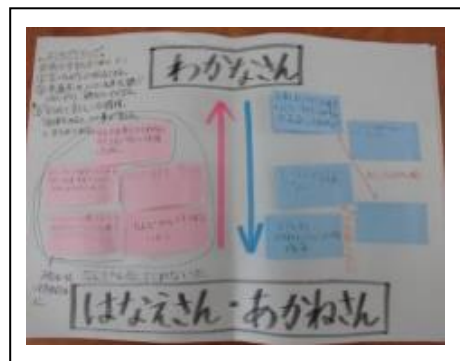
今日、学習したことをおうちの人にお話して、自分からルール等提案してね。
おうちの人と話し合ったことについてワークシートに書いてもらってね。

参考文献：文部科学省委託 情報モラル教育推進事業「情報化社会の新たな問題を考えるための教材～安全なインターネットの使い方を考える～指導の手引き」

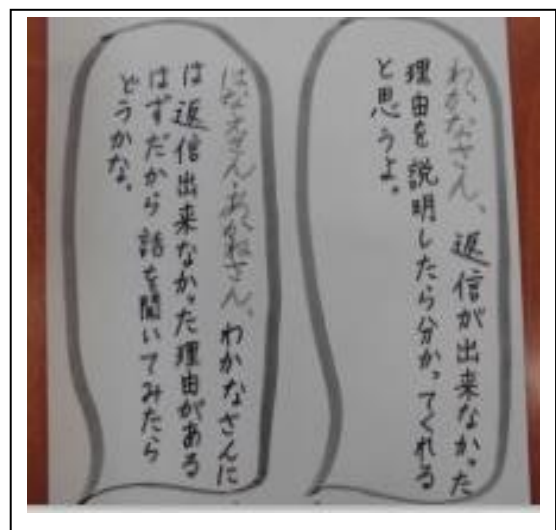
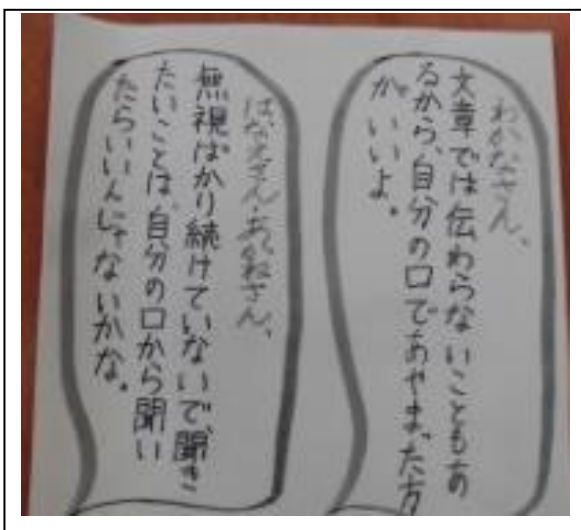
【板書】



【コンセプトマップ】



【アドバイスシート】



「ひとりよがりの使い方にならないように」

年 組 名前

☆ 感想

★ 学んだことを家の人に伝えて話し合い、意見や感想を書いてもらいましょう。

家の人からの言葉